

進路情報

利府高等学校進路指導部

総学にまつわるエトセトラ

〔新・進路の教科書〕の2ページには、こう書いてあります。『目的を持って行動するのと、言われたからやるのでは、習得度に大きな違いが出る』と。分かってはいるけど、出来ないことですよね。受動と能動の違いです。進路情報 第2号は、4月に行われた各年次の総合学習での様子を少しだけ。



<利府高校 総合的な学習の時間>

利府高校では、総合的な学習の時間（水曜6時間目）を活用して、進路達成に向けた取り組みをしています。各年次ごとの目標や取り組みについて紹介していきます。

1年次：1年次では「視野を広げる」ことを目標に計画をしています。今まで自分が考えてもいなかった世界や、職業などがあることを知り、その中から『なぜ働くのか』『なぜ学ぶのか』を考えるきっかけを持って欲しいと思います。

4月13日：適性検査（R-CAP）実施

適性検査では、見える範囲を狭めるのではなく、「あーそういう仕事もあるんだ」とか「そういう適性があるんだ」というレベルでの何らかの気づきがあると良いと思います。結果を見ての振り返りは5月11日に行う予定です。

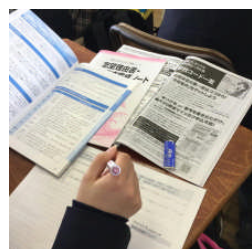
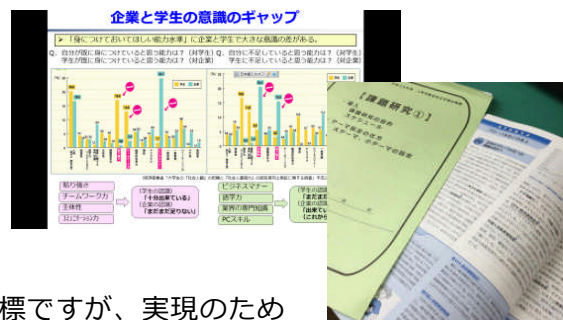
2年次：2年次では「課題研究step」と「小論文研究」を二つの柱として、最終的には3年次の最初には〔志望理由書〕が書けるようになることを目標としています。自ら世の中の課題と向き合い、その解決に向け探求する姿勢が身につけて欲しいと思っています。

4月13日：総合学習オリエンテーション実施

企業と学生の意識のギャップについて考えるワークショップを行いました。

4月20日：課題研究①「大テーマ・小テーマの設定」

グループ分けをするために、各々が興味のあるテーマを設定しました。



3年次：3年次では、もちろん進路実現が目標ですが、実現のためにも主体的な行動が出来ることを望んでいます。また「なぜ？」と聞かれたら、答えられる用意をして欲しいと思っています。「なぜ、その進路なの？」「なぜ、その学校なの？」「なぜ？」「なぜ？」と質問されたら、意見ではなく、論理的に答えられる準備をしてください。

4月13日・20日：志望理由書模試実施

「なぜ？」への答えとして、志望理由書を書いてもらいました。

ためにならないcolumn

アスリートのための勝ち飯とか、受験生のための食事とか、勝負の前にはカツ丼とか、イチロー選手の朝カレーだとか、食事が大切であることは昔からよく言われています。高校生としては、朝食を抜かないこと、そして、おうちの方が早起きして作ってくれているお弁当を感謝しながら食べること、これが一番です。弁当箱も様々な工夫がありますよね。例えば、仮面ライダーが蜘蛛男・



利府高生に送る言葉 第2弾

【未来は今日の自分次第】 福島正伸